

令和6年度シラバス

視能訓練士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
視器の解剖生理Ⅱ		講義・演習	宮崎 茂雄・山本 雅美	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（2 単位）		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
<p>「よく見えている」ために必要な視覚系の正常構造と生理機能が説明できることを目的としています。これらの知識は視能訓練士として施行する眼科検査の意義や、各種の眼疾患の病態を理解するために必須のものです。【視器の解剖生理Ⅱ】では眼球付属器、脳内での視覚伝導路と眼球運動制御機構、視器の発生と加齢変化をオリジナル資料によって把握し、教科書などを用いる演習で確実な知識に深めていきます。</p>				
授業の到達目標				
<p>①眼球付属器の構造と機能が説明できる。 ②脳内での視覚伝導路が説明できる。 ③眼球運動制御機構が説明できる。 ④眼球の発生と加齢変化が説明できる。</p>				
授業計画				
回	内容			
1	眼球付属器：眼瞼・結膜・涙器（宮崎）			
2	眼球付属器：眼瞼・結膜・涙器 演習（山本）			
3	眼球付属器：眼窩・外眼筋（1）（宮崎）			
4	眼球付属器：眼窩・外眼筋（1）演習（山本）			
5	眼球付属器：外眼筋（2）（宮崎）			
6	眼球付属器：外眼筋（2）演習（山本）			
7	眼と脳：視覚伝導路（宮崎）			
8	眼と脳：視覚伝導路 演習（山本）			
9	眼と脳：眼球運動制御機構（宮崎）			
10	眼と脳：眼球運動制御機構 演習（山本）			
11	眼球の発生と加齢変化（宮崎）			
12	眼球の発生と加齢変化 演習（山本）			
13	総括（1）：関連する国試既出問題（宮崎）			
14	総括（2）：視器の解剖生理Ⅰまとめ（山本）			
15	総括（3）：視器の解剖生理Ⅱまとめ（山本）			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%	定期試験のみで評価します。		
レポート・課題				
小テスト		理解度のセルフチェックのために小テストを講義ごとに実施します。		
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
視能学 第3版	小林義治 他編	文光堂		
病気がみえる vol.12 眼科	医療情報科学研究所 編	メディックメディア		
自由記載	講義内容に沿ったプリント資料を配布します。			
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
なし				
自由記載				
備考				